

ケイトウ

花言葉 おしゃれ／気取り

シックなカシス色やダークオレンジ
秋のファッションのように楽しんで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- カビやすい花ですので、購入時にはカビに気をつけましょう。
- 葉が変色してきたら早めに取りましょう。
- 日持ちの良い花ですが、切り花栄養剤でさらに長く楽しめます!

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①シンゴニウムの葉を1枚さらりと器にあしらいます。
- ②ケイトウは器の高さにあわせてカットし、水に浸かる部分の葉を取り除きます。グラデーションする色を折り重ねるように活けると素敵です。
- ③ピバーナムティナスのような黒色系の実や、オレンジのカボチャを添えればハロウィンの季節にぴったりな花飾りに!

錦秋を彩るビロードの艶めき

インド原産、中国を経て日本にもたらされ「韓藍(カラアイ)」の名で「万葉集」にも登場する花。クルメ、鶏冠、ヤリ、羽毛、ヒモ、葉ケイトウと様々な花のタイプがありますが、最近では生産者が独自に種を選抜した石化ケイトウが人気!高級感のある質感とおしゃれなニュアンスカラーがとても魅力的です。

Colosia argentea

